令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

No.	事業名	事業の概要	実施期間		事業費				成果目標			== /==	-r hh ===
			開始	完了	· 決算額 (円)	臨時交付金	国庫補助金	その他	目標	実績	達成率	- 評価内容	所管課
1	尹未【心川符句世	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等 の物価高騰の影響を受けた低所得世帯(住 民税非課税世帯等)を支援	R5.8.1	R5.11.30	19,380,000	19,380,000	0	0			I	支給率目標を達成した。	住民課
	市稻竹壶】	以仇弁硃仇臣市寺/と又版							90%	96%	106%		
2	事業【低所得者世	コロナ禍においてエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた低所得世帯(住民税非課税世帯等)を支援	R5.8.1	R6.3.31	2,223,247	2,223,247	0	0	対象世帯の9割の支給)支給 T	支給率目標を達成した。	住民課
									90%	96%	106%		
3	学校給食費助成事 業	新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰による小中学生の保護者の負担を軽減するための小中学校等における学校給食費の支援(効果) 小中学生の保護者の負担軽減による学習環境の向上等	R5.10.1	R6.3.31	11,517,754	11,517,754	0		学校給食費について令和5年10月分から令和6年3月分まで小学生分330円×182人分108日、中学生分360円×93人分×108日の無償化		生分330円×		教育委員会
									10,102,320円	11,517,754円	114%	を軽減することにより、学習環境の維持、向上につながった。	
4	学校保健特別対策	新型コロナウイルス感染症流行下において、 学校教育活動を継続できる環境を維持する ため、児童生徒・教職員等の新型コロナ感染 症対策のための物品を購入する。	R5.4.1	R6.3.19	1,605,318	803,318	802,000	0		活動継続に 員等の感染症 施		新型コロナウイルス感染症流行下において、本事業の実施により、閉校等に至ることはなかったことから、学校教育活動を継続できる環境の維持につながった。	教育委員会
									3校	3校	100%		
5	保育施設物価高騰 対策支援事業	新型コロナウイルス感染症による物価高騰 の影響による経済負担が増している保育施 設への支援	R5.8.1	R6.3.31	382,000	382,000	0	0	支給対象事業所への支給率		の支給率	1法人に、事業の運営に要する電気代・ガス代の高騰分の半額(12ヵ月分)を支給。サー	福祉課
									100%	100%	100%	プビスの継続支援、事業者の負担軽減につながった。	114 H
6	介護施設等物価高 騰対策支援事業	新型コロナウイルス感染症による物価高騰 に伴い経済負担が増している介護保険施設 への支援	R5.8.1	R6.3.31	2,401,000	2,401,000	0	0	支給対	・ 象事業所へ(の支給率	1法人に、事業の運営に要する電気代・ガス 代の高騰分の半額(12ヵ月分)を支給。サー ビスの継続支援、事業者の負担軽減につな がった。	福祉課
ľ									100%	100%	100%		
7	プレミアム商品券	新型コロナウイルス感染症による物価高騰 の影響を受ける生活者に対しプレミアム商品	R5.4.1	R6.3.31	4,474,043	1,474,043	0	3,000,000	プレミアム商品券換金率		• 換金率	長引く物価高騰や商品の値上げによる消費 低迷の状況において、町内商店の利用機 会を増やしたことで、町内での消費喚起に	企画交流課
,	発行事業	券を発行することで町民への経済支援を行 う。	NJ.4.1	1.0.5.51	4,474,043	1,474,043	o o		95%以上	99.4%	100%	会を増やしたことで、可内での消貨喚起に つながり、町民の生活支援を図ることができ た。	
		新型コロナウイルス感染症による物価高騰				16,918,588	0	0	対象者への地域商品券配布率		券配布率		
8	布事業	の影響を受ける生活者に対し町内事業所で 使用できる商品券を配布することで生活支 援を図る。	R5.7.28	R6.3.31	16,918,588				100%	99.9%	99.9%	-配布率ほぼ100%に加え、換金率も97.07%と高く、商品券を配布することにより物価高騰による町民生活負担を軽減につながった。	企画交流課
	子育て世帯インフ ルエンザ予防接種 支援事業	新型コロナウイルス感染症によるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴い経済 負担が増している子育て世帯に対してインフ ルエンザ予防接種にかかる自己負担金の助 成を行い、ワクチン接種を促進することにより、新型コロナウイルスとインフルエンザの同 時流行による重症化予防及び医療負担の軽 減の促進、経済的負担の軽減を図る。	R5.10.1	R6.3.31	516,624	512,310	0	4,314				目標を達成することはできなかった。 接種開始時期の前に既にインフルエンザに	
9									60%以上	34.8%	58.0%	感染している者が多く、接種率が上がらなかったと考える。 しかし、対象者に実施したアンケート(回答率29.4%)では、今回の助成が、物価高騰禍における経済的支援になったと答えた割合が8割だったことから、成果はあったと考える。	福祉課